

本田 友康

陽春の候、会員の皆様におかれましては、平素よりPTA活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この度、郡山第五中学校PTA会長を仰せつかりました本田友康と申します。よろしくお願いいたします。

昨年度は本校のPTA副会長と桃見台小学校PTA副会長を兼任し、一昨年は桃見台小学校PTA会長の2期目に郡山市PTA連合会東ブロック会長を兼任させていただきました。現在は2年生に娘が在籍しております。

さて、本年度のPTA活動ですが、作年度同様、新型コロナウイルスの状況に対処しながらの活動にならざるを得ないと考えます。感染状況によっては、予定していた事業が中止や縮小、順延となるかもしれません。しかしながら、私たちは昨年のこのコロナ禍の状況を経験しており、それによって見えてきた部分もあります。それらを踏まえてPTA活動として、何が出来て何が出来ないか、本当にやるべきことは何か、やるべきでないことは何かを模索し、それが実現に至るように日々活動し続けてまいります。

そこで、本年度のPTA活動としての3つの柱を提言いたします。

- ① 子どもたち、先生方の安心・安全を確保できるようにサポートする。
- ② 子どもたちが通常の学校生活で得るべき経験を実現できるようにサポートする。
- ③ 保護者の皆様が、子どもたちの学校での活動を理解できるようにサポートする。

これらを成し遂げるためには、保護者の皆様のご理解とご協力が必須条件でもあります ので、本年度も昨年度以上の皆様のお力添えを、改めましてお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のますますのご健勝をご祈念申し上げ、一日も早い新型コロナウイルスの終息を願い、新PTA会長の挨拶といたします。